地域の情報をお届け！

庄原トピックス

農業や食の大切さを学ぶ 夏休み親子教室開催

JA庄原地域は8月26日、農業・食べもの・自然・助け合いの心を親子で学ぶ「夏休み親子教室」を庄原支店で開催し、親子10組30人が参加しました。

同教室は「ちゃぐりん」を活用し、工作・料理体験を通じて、農業の素晴らしさや食の楽しさを伝えようと毎年開催しています。今年は地元野菜と比婆牛を使ったハンバーガーづくりに挑戦。参加者は、みじん切りにした玉ねぎと、比婆牛のミンチを混ぜてパティを作り、フライパンで焼き上げ、高野町産とまとを使用したオリジナルのトマトソースで仕上げました。

同日は、家の光協会の「JAサテライトプラス」を活用したレジンアクセサリー作りも体験し、色とりどりの金属チャームやラメを選び、レジン（透明な樹脂素材）で挟んだキーホルダー作りを親子で楽しみました。

「食」と「農」について親子で考えてもらう良い機会となりました。



▲ハンバーガーづくりを楽しむ親子

保守・点検技術の向上へ 小水力発電保守員研修を開催

JAと中国小水力発電協会は8月6日、小水力発電の安全稼働と電気事故防止を目的に、令和8年度保守員研修会を開催しました。合同での開催は今回が2回目で、JA管内や、協会に加盟するJA山口県やJA晴れの国岡山から施設保守員等44人が参加しました。

現地研修会では、水車の内部構造やよくあるトラブルの原因について知識を深めました。また、電気設備の安全な運用に向け、過失による感電事故事例を学び、電気設備取り扱い時における留意事項を共有しました。



▲水車の構造を確認する参加者

地域の特産品をPR 庄原よいとこパレードへ参加

JA庄原地域は8月22日、庄原よいとこ祭実行委員会が主催する第44回庄原よいとこ祭市民パレードに参加し、管内の特産品をPRしました。庄原産の菊400本に加え、蒲刈産のすだち500個を用意し、おすすめレシピと一緒に配布しました。

沿道で観覧した女性は「毎年楽しみにしている。県内の特産品をもらえてうれしい」と笑顔でした。

参加した職員は「庄原よいとこ祭は庄原市の夏を締めくくる市民に愛される祭り。パレードに参加し、喜んでもらうことで管内の特産品を知ってもらう良い機会になったと思う」と話しました。



▲パレードで特産品をアピールする職員

デイサービスセンターで「ひまわり夏祭り」開催

JAデイサービスセンターひまわりでは8月7日から3日間にわたり、「ひまわり夏祭り」を開催しました。

利用者は職員が段ボールや新聞紙等で手作りした特製スイカを使ったスイカ割りや、ヨーヨー釣り、射的などの縁日遊びを満喫されました。盆踊りでは、職員手作りのうちわを手に輪になって楽しく踊りました。うちわには本人の顔写真や職員からのメッセージが添えられており、イベント後には記念品として全員にプレゼントしました。

昼食には、焼きそばや焼き鳥、きゅうりの一本漬けなどが屋台風に並び、それぞれに出店を回って品物を受け取り、屋台気分を味わいました。

屋台の店主に扮した職員の威勢のいい掛け声に利用者も笑顔で応え、会場内は賑やかな笑い声に包まれていました。

利用者からは、「幼い頃の夏祭りを思い出し、童心に帰ってワクワクした」と当時を懐かしむ声が聞かれました。



▲屋台を回り料理を受け取る利用者

なるほどえ～のう！営農情報

詳しくは最寄りの
アグリセンター・
ＪＡグリーン・資材店
にお問い合せください。

水稲

収穫後の管理について

秋の収穫作業、大変お疲れ様です。
この度は、稲刈り後に行う次年度を見据えた対策として、①土づくり、②稲わら腐熟促進、③次年度のヒエ対策の３点を中心にご紹介します。

◆土づくり

稲刈り後の水田において、次年度に向けた土づくりを行い、収量・品質改善へ繋げましょう。

水稲は「ケイ酸」「鉄」の成分が非常に重要であり、収量や品質に与える影響が大きい成分です。特に「ケイ酸」は水稲が求める割合が高く、１作栽培すると１００～１２０kg／10a程度吸収され、数年間補給しない状態が続くと収量への影響も現れます。

土壌診断を行い、土づくり肥料を施用して健全な稲づくりをしましょう。

資材名	写　真	特　徴	散布量／10a
ミネラルG		ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンなど必要成分がバランス良く配合され、健全な育成に役立ちます	200kg
カキテツ		かき殻＋ケイ酸＋鉄を一粒化した肥料です。水稲圃場で発生している硫化水素から根を守り、作物の健全な育成を促進します	120kg



◆稲わら腐熟促進

ケイ酸は土壌改良材を用いて補給する方法のほかに、刈取り後の稲わらをすき込んで補うことも可能です。この稲わらに含まれるケイ酸や養分を活用するためには、稲わらを十分に腐熟させる必要があります。しかし、腐熟が十分でない稲わらは「ガスわき」をもたらし、次年度作において「赤枯れ」等が発生する要因にもなります。

稲わらの腐熟を促進させるには、地温が高い秋の内に窒素成分や稲わら腐熟促進資材と一緒に、すき込みを行うことが効果的です。

資材名	写　真	特　徴	散布量／10a
アグリ革命（細粒）		酵素の力で稲わらを分解します 微生物と違い、土壌環境に影響されることなく効果を発揮します	2kg 降雨後や朝露など水分がある時
石灰窒素		窒素成分の供給と土壌pHを調整することで、稲わらを分解する微生物の増殖に好適な環境を作ります	10～20kg すき込み時

◆次年度ヒエ対策

悩みの種である、水田のヒエですが、稲刈り後に対策を行うことで次年度の発生を抑制することが出来ます。ここでは稲刈り後に散布することで、ヒエの種子に付着して発芽後に枯殺する「プリグロックスＬ」を紹介します。

プリグロックスＬは、液体タイプの稲わら分解促進剤「アグリ革命アクア」と混用散布が可能で、作業の効率化を図れます。

※栽培品種によっては使用できない場合がありますので、ご不明な点はお近くの指導員までお問い合わせください。

資材名	写　真	特　徴	散布量／10a
プリグロックスＬ（医薬用外毒物）		薬剤が直接ノビエの種子に付着するよう散布します 種子発芽後に個体を枯殺することで、来作のノビエを抑制することが出来ます ・稲刈り後から耕起前までに散布	薬　量 1L 希釈水量 100～150L

第４回　ＪＡひろしま庄原地域畜産共進会　開催

ＪＡは９月４日に庄原市の旧庄原家畜市場で、第４回ＪＡひろしま庄原地域畜産共進会を開催しました。７地区から選抜した肉用種種牛第１区11頭、第２区３頭、第３区６頭、第４区８頭の計28頭が出品され、多くの関係者が見守るなか個体審査と比較審査を行い、入賞牛を決定しました。

各区で優秀賞に輝いた合計20頭は、10月27日に三次家畜市場で開かれる第102回広島県畜産共進会に出品されます。

各区の優秀賞は次のとおりです。（敬称略）



●優秀賞

第１区

名　号	氏　名
よしからまつ４	宮　崎　　譲（西城町）
どいばら315	大　迫　一　三（峰田町）
あやのつる	（農）ファームおよう（小用町）
みゆき34245	（農）有田牧場（東城町）
みおうかつひで	木　村　英　宗（濁川町）
さねももか	庄原実業高等学校（西本町）
ゆかつる	（農）ゆ　き（口和町）
てんおきふく	増　永　茂　信（西城町）



第２区

名　号	氏　名
じんよしかつ	大　迫　一　三（峰田町）
ふじかみ271	（株）藤谷上川畜産（尾引町）
いわた01110	八　川　俊　治（比和町）

第３区

名　号	氏　名
しげなが262	藤　山　明　春（口和町）
やすふく1510	加　藤　　敬（高野町）
かつやす358	大　迫　志　穂（川北町）
やりわけ46	永　田　秀　樹（高野町）

第４区

名　号	氏　名
さくら	垣内　とみこ（比和町）
しげなが５の11	川　上　喜　久（口和町）
まどか29	（株）藤谷上川畜産（尾引町）
みつかつかね９	大　迫　一　三（峰田町）
ふくつるきねん	中　島　　香（比和町）

せり市場情報　８月

子牛せり市況

	月日	性別	出場頭数	平均価格 税込(円)	前回市場比 税込(円)
庄原地域	8月19日	雌	39	793,185	▼47,718
		去	45	858,660	▼33,000
		計	84	828,261	▼43,660
県全体		雌	103	790,857	▼33,776
		去	113	879,932	▼13,268
		計	216	837,456	▼29,079

前回市場比：[△]…プラス[▼]…マイナス

子牛せり市開催日

令和８年　11月11日（水）
12月14日（月）
令和９年　１月27日（水）

子牛：庄原地域地区別せり成績表

	地区	出場頭数	平均体重(kg)	平均価格 税込(円)	最高販売牛の体重(kg)	最高価格 税込(円)	最高販売牛の血統 父	母の父	母の祖父
雌	庄原	15	296	799,040	294	904,200	花勝百合	沖茂神竜	百合茂
	西城	1	283	749,100	283	749,100	暁之藤	百合茂	安福久
	東城	11	289	774,000	332	858,000	紀多福	美津百合	勝忠平
	口和	4	299	788,425	300	842,600	貴隼桜	美津照重	第１花国
	高野	3	304	870,467	295	888,800	千寿剣	美津照重	３柴沖茂
	比和	3	295	785,767	323	847,000	紅神照	北乃大福	平茂晴
	甲奴郡	2	311	781,550	318	848,100	北美津久	福之姫	百合茂
去勢	庄原	14	321	886,364	289	942,700	北美津久	百合白清２	平茂晴
	西城	1	276	847,000	276	847,000	茂晴花	諒太郎	美津照重
	東城	17	313	869,453	324	1,081,300	福之鶴	諒太郎	安福久
	口和	5	345	866,360	337	1,019,700	北美津久	百合茂	安福久
	高野	4	334	905,025	331	924,000	暁之藤	美津照重	百合茂
	比和	2	298	850,300	325	905,300	幸紀雄	安福久	福之姫
	甲奴郡	2	197	475,200	211	509,300	花勝百合	福之姫	福栄

Information お知らせ

日本農業新聞を購読しませんか

日本農業新聞は農業情勢や農業者の所得向上、地域を活性化させる情報が満載です。ぜひ、ご購読ください。

【購読料(税込み)】

- 日本農業新聞
  3,100円(1カ月)
- 電子版
  2,403円(1カ月)

購読のお申し込みは、各支店へお願いします。





農業用資材の廃棄物回収をあっせんします。



回収できる廃棄物

当日は必ず印鑑をご持参ください。
◎肥料用ポリ袋　◎農ポリ（マルチフィルム等）
◎農ビ（ハウスビニール等）　◎畦波
◎育苗箱・育苗トレー等
◎農薬（粉剤・粒剤・液剤）空容器
※小農機具等の金属を含む物は対象外です。

処理費用

実費を現金で負担していただきますので、当日ご持参ください。
廃プラ関係　88円／kg
農薬関係　550円／kg（容器重量含む）
※クロールピクリン・水銀・硫黄ほか、特殊農薬については別途処理費用が必要となります。

（注）農薬の回収をご希望の方は・・・

「廃農薬別明細」を作成しますので、農薬名、剤型（粉剤・粒剤・液剤）を分かるようにしてお持ちください。
(空容器については記入の必要はありません。)

■回収の日時及び場所

11月10日(火)	地区	回収場所
9～12時	口和	口和資材店
	高野	高野野菜集出荷場
	比和	比和資材店

11月12日(木)	地区	回収場所
9～12時	庄原	山内低温農業倉庫
9～10時	東城	東城資材店
10時30分～12時		旧八幡ライスセンター
9～12時	西城	西城資材店

11月13日(金)	地区	回収場所
9～12時	上下	国留ライスセンター
	甲奴	
	総領	総領支店

11月の年金相談会日程

日　付	会　場
5日(木)	庄原支店
10日(火)	高野支店
12日(木)	庄原支店
17日(火)	比婆西城支店
19日(木)	庄原支店
24日(火)	口和支店
26日(木)	庄原支店

開催時間　10：00～15：30



ＪＡお米の宅配便

全国どこでも丹精込めて育てた地元のお米をお届けします。ＪＡ全農ひろしまパールライス工場で精米し、安全・安心な良質米を毎月５日頃に指定先までお届けする便利なシステムです。



ひろしまのお米を食べて、広島県をもっと元気に！

詳しくは各支店にお問い合わせください。